

今年度の研究主題・副題

**主体的に学び、
自ら資質・能力を育む子の育成**

～**豊かな表現力**を身に付けるための手立て～

今年度の方針

主体的に学び、自ら資質・能力を育む子の育成

「主体的に学ぶ」

子供が自ら課題や問いを見つけて、
自分が選択した方法や手段で解決
していく姿を目指す。

「資質・能力」

各教科の学習指導要領解説の
指導事項

「資質・能力」＝「指導事項」
＝「つけたい力」

- ☆ポジティブ・フォーカス (P・F) とボイスシャワー (VS) の土台を生かす
- ☆教科の資質・能力にせまるP・FとVSをする。

今年度の方針

豊かな表現力を身につけさせるための手立て

相手意識をもって、言葉で表現する。

- ・話すことで表現、書くことで表現、聴くことで表現する。

根拠や理由を明確に伝え合う

子供主体

ノート、ICT、ワークシート
一人で、ペアで、グループで

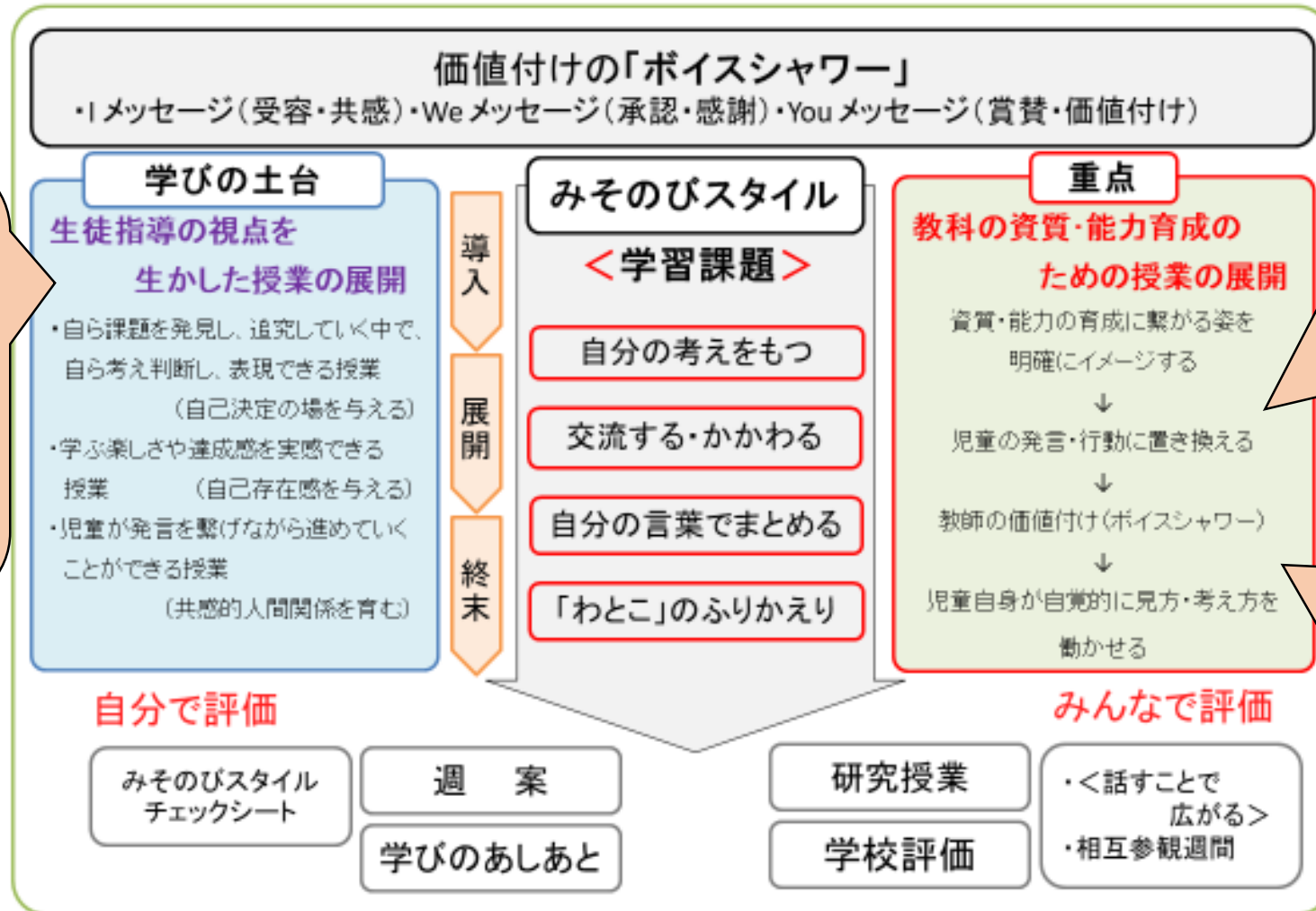
☆指導要領の解釈 → 子供の言葉でゴールを具体的に持つ

☆B評価の想定 「どこまでできればB評価なのか」

研究の重点

①教科の資質・能力の育成のための授業展開と、それを価値付けるVS

子供が自ら考えて、進む道筋をつくる。
学習環境の充実



教師主導ではなく、**子供に委ねる時間を設定する。**

子供の姿から**資質・能力にせまるVS**

研究の重点

②生徒指導の視点を生かした授業展開と、それを価値付けていくボイスシャワー

◆「自己決定の場が与えられる授業」

児童が自ら課題を発見し、追究していく中で、自ら考え判断し、表現できる授業

◆「自己存在感を実感できる授業」

児童一人ひとりに、学ぶ楽しさや達成感を実感させることのできる授業

◆「共感的人間関係を育むことができる授業」

教師主導にならず、児童が発言をつなげながら、進めていくことができる授業

研究の重点

②生徒指導の視点を生かした授業展開と、それを価値付けていくボイスシャワー

◆**Iメッセージ(受容・共感)** <存在そのものを受容する>

例)「あなたのその考え、私はよく分かるよ。」など

◆**Weメッセージ(承認・感謝)** <頑張り・優しさを承認する>

例)「あなたのおかげで、みんなの考えが深まったよ。ありがとう。」など

◆**Youメッセージ(賞賛・価値付け)** <頑張り・優しさの過程・行動を価値付ける>

例)「あなたはこんなに頑張ったんだね。すごいね。」など

☆全職員で、授業でも、生活でも、日常的にボイスシャワーをする。